

「花と鳥の万華鏡―春草・御舟の花、栖鳳・松篁の鳥―」特製和菓子

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe 椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe 椿」オリジナルです。また、素材と季節感到こだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

富貴草 Fūkigusa

大きな花びらがたおやかで優雅な牡丹。富貴草とも呼ばれる牡丹の艶麗な姿を和菓子にしました。中はあざやかな緑色の柚子あんです。（柚子あん）



菱田春草
《白牡丹》



春の予感 Haru-no-yokan

桃は葉に先立って花をつけます。ようやく訪れようとする春の予感を控え目な甘さの練切りで表現しました。（こしあん）



速水御舟
《桃花》



巣ごもり Sugomori

御舟が描いた百舌の巣をモチーフに。ふっくらとしたきんとんで巣を、錦玉と羊羹で愛らしい二羽の雛を表しました。中は味わい深い大島あんです。（黒糖風味大島あん）



速水御舟
《百舌巢》

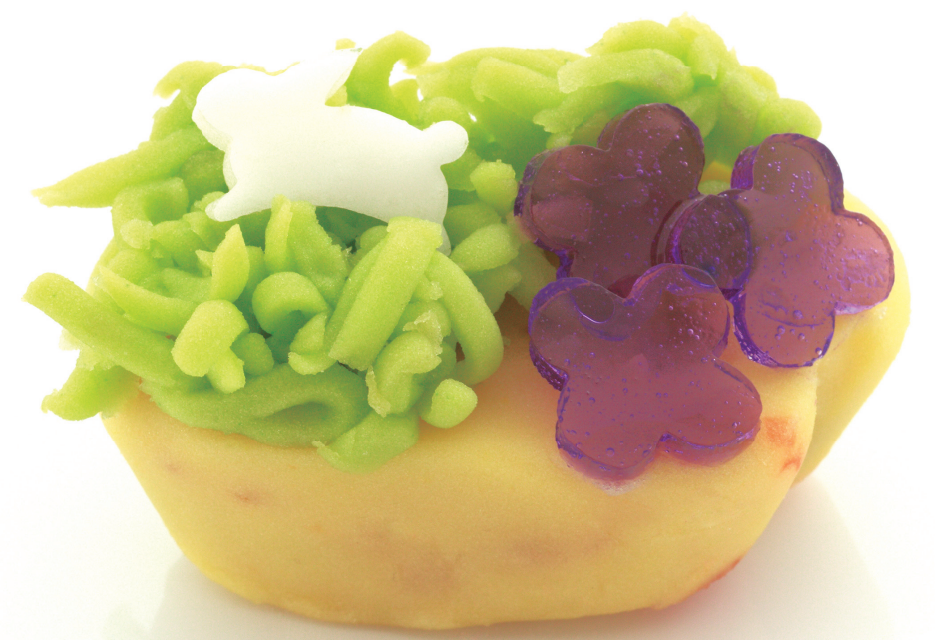


華とみどり Hana-to-midori

不思議な魅力をたたえた傑作「翠苔緑芝」。金地に緑の芝と紫陽花の紫のコントラストをイメージして。杏の爽やかな風味とこしあんの甘味のハーモニーをお楽しみください。（杏風味練切・こしあん）



速水御舟
《翠苔緑芝》(左隻)



さくらがさね Sakuragasane

花見の衣にしだれ桜をかたどりました。軽やかな色合いの春らしい和菓子です。（こしあん）



菊池芳文
《花鳥十二月》
のうち「桜」



※掲載の作品はすべて山種美術館蔵

〔その他のメニュー〕

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ￥510